

2年次に実施される「ひらめき」プログラム科目群

※全て電気電子通信、機械工、機械システム合同授業となります

	主担当	対象年次	日程
●ひらめきづくり1	岸・瀬戸	1年	1Q 火・金=5限
●ひらめきづくり2	瀬戸・岸	1年	4Q 火・金=5限
●ひらめきづくり3	杉浦	2年	前期集中 9/12・14・15=1~4限、9/17=1~2限 ※ハッカソン予定
●ひらめきづくり4	杉浦	2年	後期集中 1/31=1~2限、2/2、3=1~5限、2/6=3~4限 ※アイデアソン予定
●ことづくり1	岸、杉浦	1年	3Q 火・金=5限
●ことづくり2	岩尾	2年	前期集中 9/9、9/13=1~4限、9/17=3~4限、9/20=1~4限
●ことづくり3	岩尾	2年	後期集中 10/5、10/19、10/26、11/23=3~5限
●ひとづくり1	杉浦、瀬戸、岩尾	1年	後期集中 1/31(岩尾、杉浦)=3~4限、 2/1(杉浦)2/2(岩尾)2/3(瀬戸)=1~4限
●ひとづくり2	杉浦、岸	2年	前期集中 4/20=3~4限 及び 4/27・5/25・6/29・7/20=3~5限

※未履修者は、2年次でも1年次の授業を受講できます (但しCAPなど注意必要)

受講にあたっての注意点 ①参加申請について

- 「ひらめきづくり」「ことづくり」「ひとづくり」の各科目は、本プログラムの参加学生のみ履修することができます
- 本プログラムの申込受付は1年次・2年次の4月のみとなります
- 本プログラムの受講を継続するには、一定の成績基準を満たしている必要があります

受講にあたっての注意点 ②履修科目について

- 「ひらめき」プログラム受講者は、自分の学科以外の「機電融合科目」のうち8単位以上を受講・修得する必要があります。ただし、下記は例外となりますのでご注意ください

◆機電融合科目の「理工学と生活」は、各学科の科目の扱いですが、

機電融合科目 8 単位に含めることができます

◆電気電子通信工学科については、自学科の「サイバーフィジカルDX」も

機電融合科目 8 単位に含めることができます

受講にあたっての注意点 ②履修科目について

- 「ひとづくり(1)～(5)」は、学則における「教養特別講義」および「教養ゼミナール」として「教養科目」区分の卒業要件に算入できます

受講にあたっての注意点 ③履修登録について

- 2年次に実施される「ひらめきづくり (3) (4)」「ことづくり (2) (3)」「ひとづくり (2)」は集中講義でCAP外です
- 外国語特別講義 (1a) (1b) は集中講義ですがCAP内です
- 集中講義についても、4月の履修登録期間内に必ず履修登録して
ください

受講にあたっての注意点 ③履修登録について

4. 集中講義：外国語特別講義（1）の履修

外国語特別講義（1）は夏期休暇中に集中講義として開講されます。履修を希望する学生は、**履修登録期間に各自で履修登録を行ってください**。なお、同科目は後期（春期）にも開講されます。

- 履修登録する際、本科目は「**集中講義**」のリストにあります。
- 本集中講義は **CAP 制の対象**となるため注意してください。

定員は **50 名**（場合により多少の増減あり）とし、希望者が定員を超えた場合のみ履修者の抽選を行います。抽選が発生した場合は、以下の学生を優先します。なお、優先権のある学生で定員を超えた場合は、対象者の中で抽選が行われます。

- ・ 理工学部「**ひらめきプログラム**」の参加生
- ・ 事前履修申請において全ての抽選で落選した学生（未申請は対象外）

開講時期などの詳細は後日、外国語特別講義(1) の WebClass コースで確認してください。

受講にあたっての注意点 ③履修登録について

- 履修に当たっては、「ひらめき」プログラムのリーフレットまたはHPにある「このプログラムで取得できる単位一覧」(p.5-6)の内容を『学修要覧』の各学科の教育課程表(機械工学科はp.89-90、機械システム工学科はp.107-109、電気電子通信工学科はp.125-127)と照合しながら進めてください

受講にあたっての注意点 ③履修登録について

機械工学科 教育課程表

○印必修科目

区分	科目名	単位数	必修	修得期間										PA	FW	GP	WC	MY	科目ナンバリング
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年						
理工学部	理工学と生涯	2	○																19-103
	工業概論	2	○																19-102
	電子力学論	2	○																19-103
	電子力学入門	2	○																19-201
	回路論入門	2	○																19-202
	論理的な問題解決の進め方	2	○																19-301
	電気電子通信技術応用	2	○																19-302
	電気力学(1)	3	○																19-203
	電気力学(2)	3	○																19-204
	ひらめきづくり(1)	2	○																19-901
ひらめきづくり(2)	2	○																19-902	
ひらめきづくり(3)	2	○																19-903	
ひらめきづくり(4)	2	○																19-904	
ひらめきづくり(5)	2	○																19-905	
Next PBL	1	○																19-906	
機械設計実習(1)	○	1	○															11-111	
機械設計実習(2)	○	1	○															11-112	
機械工学実習(1)	○	1	○															11-112	
創発設計実習	○	2	○															11-311	
研究実習	2	○																11-113	
特別講義(1)	2	○																11-911	
特別講義(2)	2	○																	
特別講義(3)	2	○																	
機械力学(1)及び演習・実験	○	3	○																
機械力学(2)	2	○																	
機械工学(1)	2	○																	
機械工学(2)	2	○																	
材料力学	○	2	○																
応用材料学及びEML実習	○	2	○																
材料学及び演習・実験	○	3	○																
流体力学	2	○																	
流体工学	○	2	○																
熱力学及び演習・実験	○	3	○																
熱力学	2	○																	
汽機熱動	2	○																	
トライボロジー	2	○																	
機械材料学及び演習・実験	○	3	○																
材料熱動	2	○																	
材料熱動学	○	1	○																
機械工学概論	2	○																	
機械製図実習及び演習	○	3	○																
材料知工学	2	○																	
基礎研究	○	2	○															(4) 4	
卒業研究(1)	○	3	○															(6) 6	
卒業研究(2)	○	3	○															(6) 6	

ひらめきづくり [14単位]

◎必修

科目名	単位数	必修の別
ひらめきづくり(1)	2	◎
ひらめきづくり(2)	2	◎
ひらめきづくり(3)	2	◎
ひらめきづくり(4)	2	◎
ひらめきづくり(5)	2	◎
論理的な問題解決の進め方	2	◎
知的財産	2	◎

①リーフレットで「ひらめき」プログラムの科目と単位数、必修の別を確認

このプログラムで取得できる単位一覧

文庫情報 取得の幅を広げる事が

科目名	単位数	必修	履修条件
ひらめきづくり(1)	2	◎	
ひらめきづくり(2)	2	◎	
ひらめきづくり(3)	2	◎	
ひらめきづくり(4)	2	◎	
ひらめきづくり(5)	2	◎	
論理的な問題解決の進め方	2	◎	
知的財産	2	◎	

ゲームと科目のつながりを重視したカリキュラム

このプログラムは、ゲーム開発の現場で活躍するための実践的なカリキュラムです。ゲーム開発に必要な知識とスキルを身につけ、卒業後、ゲーム業界で活躍するための準備をします。

2022年度

学修要覧

理工学部

東京都市大学

②『学修要覧』で各科目の区分などを確認（該当科目にマーカー等を引いていくとわかりやすい）

③卒業要件を満たすために、他に必要な科目などを確認しながら進めること

マンガで紹介！

新しい教育への挑戦

ゲームチェンジ時代の製造業を切り拓く

「ひらめき・こと・もの・ひと」づくりプログラム

USのほこ、世の、UでCのプログラム

受講にあたっての注意点 ④辞退について

■ 本プログラムを辞退する場合は以下の手順を踏む必要があります

① 2023年2月15日までに「ひらめき」プログラムの担当講師

(杉浦、岸、瀬戸) に辞退したい旨を伝える

② 2023年3月に各所属のクラス担任と面談

③ 2023年4月のガイダンス期間最終日の17:00までに教育支援

センターに辞退届を提出

受講にあたっての注意点 ⑤追加募集について

- 2年次の学生については、新規で6名のプログラム参加者を受け入れます。受講希望申請者は「申請フォーム」からご応募ください

「ひらめき」プログラム受講希望申請フォーム

<https://forms.gle/sz5v8BvHhZv9FMS87>

申請締め切り 4月9日（土）18:00



受講にあたっての注意点 ⑤追加募集について

プログラムの受講が認められた学生については、

4月10日（日）18:00に、ひらめきのホームページ

(<https://hirameki.tcu.ac.jp/>) に学籍番号を掲載します

不明点や質問は下記までお願いします

「ひらめき・こと・もの・ひと」づくり
プログラムのホームページ
<https://hirameki.tcu.ac.jp>

メールアドレス
hirameki@tcu.ac.jp (担当：杉浦、岸、瀬戸)



「ひらめき研究室」 (5月までの所在地)
1号館3階 真ん中の階段の近く。自販機スペースの隣